大正十年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　三月十日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 … 發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五三〇〇 發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越内之介

御召服は 井上洋服店 室町小學校前 電園三七六四番

隔世を誇る けふの陸軍記念日

國都新京をあげて 戰捷氣分に浸る
飛機の大分列式と旗行列 慰靈祭盛儀に終る

日露戰後こゝに滿三十周年、われ等同胞に取つて思出の日が遂に來た、この日好天に惠まれて忠勇無類の英靈を慰むべくこゝ忠靈塔に參拜するもの南關東軍司令官、津田海軍部司令官、鄭滿洲國總理を始め在京軍隊、各學校生徒、各種團体その他一般日滿大衆ら萬餘に上る、午前九時一同忠靈塔前に整列のうへ莊嚴を極める慰靈祭が執り行はれたが正面祭壇には各方面から獻げられた御供物をもつて飾られやがて定刻修祓について齋主主催者武田時局後援會長についで軍司令官兼全權大使、滿軍部司令官遺族代表、警備司令官、在鄕軍人會、滿洲國國防婦人會各代表の順序でそれぞれ玉串奉奠あり、かくて同慰靈祭は極めて盛儀のうちに約三十分にして終了、引續き午前十時から鄕軍分會指導の下に旗行列に移つたが京商バンドを先頭に各學校生徒兒童ら手に〳〵國旗をうち振りつゝ堂々賑かな行進をつゞけた折しも空にはプロペラの轟音とゝもにわが陸軍機百機が空中高く整然として大行進をつゞけ、まさに國都始まつて以來の盛觀で陸の大衆と相呼應してこゝに全市をあげて歡喜と感激の巷と化した、この間約三十分間、旗行列は軍司令部から海軍司令部に至り兩軍司令官の萬歳を三唱して同十時ごろ記念すべきけふの最大行事はかくて終了した

原田參謀ら出演し 今夜は講演會
六時半から公會堂で開催

陸軍記念日最後の催しの大講演會は今十日午後正六時三十分から記念公會堂で開催されるが、わが關東軍一のエックスパート、參謀原田大佐を始め當時の蒙古軍統帥松岡勝彥氏、易學界の泰斗小玉呑象氏四戸鄕軍聯合分會長らこも〴〵起つて熱辯を振ふはずで主催者側では多數市民の來聽を歡迎してゐる

寫眞說明

（上）忠靈塔に參集する群集 下（左）市中行進の旗行列（中）遺靈に參拜する南軍司令官（右）玉串奉奠の鄭總理

全市民の眼は空へ 一轉、地上戰車に 國都を包む非常時風景

飛躍期日本に輝く第三十回陸軍記念日、けふ軍國の春を壽ぐ記念祭は國都新京を擧げて空前の盛觀をみた、午前十時の氣溫は零下三度二分 昨日に較べると二十度も寒いが晴空に輝く陽は正に軍國日和だ 朝から街に、西公園に、忠靈塔に、廣場に思ひ切つた人出だ

▼……忠靈塔廣場の午前九時半、慰靈祭を終つた頃忠靈塔に低く二台の飛行機が現れると待ちにまつた一萬の日の丸の旗がどつと揺れる

▼……西公園の午前十時、大人も子供も爆音の下で立つたまゝ仰向いてゐる、我が空軍百機の飛行大分列式が始まつたのだ、陽光に照り映えた銀翼、國都上空で行はれた高等飛行と戰闘飛行に暫し空軍の偉力に醉ふ壯觀である、

▼……市中を戰車が驀進する 車上にはためく日の丸にけふぞ限りなく湧く感激こそ勇魂に捧げる萬腔の感謝であらう、騎馬巡査のくつわの音も勇ましい、南廣場の特設ラウドスピーカーに滿人が群つて記念放送を聽き入つてゐる

▼……公會堂の記念大展覽會 明治大帝の御眞影の前で大帝の御偉業を偲ぶ、血染のハンケチ、久邇宮殿下御使用の机と椅子、ステッセル將軍の鞍等々、乾坤一擲の奉天大會戰の思ひ出も甦る、蜿々と旗行列が街をねり歩いてゆく、かくて非常時陸軍記念日は暮れてゆく

官民祝賀會 思出に花咲く

警備司令官、總領事、地方事務所長主催の官民合同祝賀會は同日正午から記念公會堂で開催されたが出席者は南大將鄭總理を始め千餘名、國歌合唱、吉澤總領事祝辭後佐野警備司令官から日露役從軍者に木杯を授與して開宴、この間日露戰役に參加した勇士の感想談があり、當時の思出に一同三十年の昔にかへり戰捷氣分を滿喫して最後に萬歲を三唱して午後一時散會した

佐竹主任奉天へ

新京驛事務主任佐竹榮氏は北鐵接收關係打合せのため十日午後四時發列車で鐵路總局へ向つて出發した

日曜評論 西公園の擴張 純子供本位であれ

一時國都建設の犧牲にあげられ「細りゆく吾等のオアシス」などゝ心ある市民をして悲歎せしめた西公園も今ではどうやら落ちついたが、當時受けた支障は決して尠いものでなかつた、想ひ起せば現在の軍司令部裏手から中央通延長線一帶が當時公園地域であり、鬱蒼たる大木の繁茂するところ春ともなればすみれ、たんぽゝなどの草花が一面に咲き亂れてゐたなど今も忘れがたい吾等に取つての大きな執着である、それ以來これに代る何物かをと吾等はその代償を要望してゐたのであるが、今度圖らずも地方事務所の手によつて公園擴張の新計畫あるは市民諸君とゝもにこの上もない喜びである、新擴張地域は現在の公園につゞく西五條から白菊町、北安路に挾まれる窪地一帶で現在の西公園の約三分の一程度にも及ぶ相當廣大なものでありその施設内容如何によつては吾等市民に取つてこの利用價値が決して尠くないのである

當局者の計畫によると新擴張公園は在來の大人本位に對して、子供本位といふ特種性あるものたらしむべく理想をもつてゐるとのことであるが吾人はこの當局者の希望に對し萬腔の賛意を表したいと思ふのである、何となれば吾等が日々の家庭生活上何が最も大きな不幸といへば、わが新京には子供自身が安心して自由に遊び得る娯樂機關が唯一つもないことで、例へば大連の如く天然に惠まれた海もなければ附近にこれといつた山もない、折角の夏期休暇が訪れてもプールの設備一つないといつた慘澹たる現狀である

何としても彼等に取やてこの上ない情ないことといはねばなるまい

吾等がこの際特に地方事務所當局者に要望する所以は實にこの點にあるのであつて、理想的純子供本位の公園たらしむるには相當多額の經費を要することもちろんであるが、やがて第二の國民たる彼等の將來を考へるとき決してこのまゝ閑却出來ない重大問題である、この際何を措いてもまづ以てその實現を期し、多少の犧牲を忍んでも可憐なる彼等のためにその悲境から救つてやらねばならないと思ふのである

閑院宮殿下の御台臨を仰ぎ 出征軍人大會

【東京國通】十日の日露戰役三十周年記念日を迎へるに當り九日午後一時國技館に於て當時騎兵第二旅團長として從軍遊ばされた閑院參謀總長宮殿下の御台臨を仰ぎ、日露戰役出征軍人大會が盛大に擧行された、此日東京府下在住の老勇士約二萬三千名が武勳を物語る幾多の勳章を胸にして參集、昔を偲ぶ肋骨軍服姿が場内に滿ち、林陸相、大角海相も來賓として參列、戰歿將士慰靈式後、聖壽萬歲、陸海軍萬歲を三唱して後相撲等の餘興に入つた

九日衆議院本會議 滿洲問題で終始

【東京國通】九日の衆議院本會議は午後一時二十五分開會直ちに日程に入り肥料業統制法案を上程、町田商相より提案理由説明後質疑に入り廿七名の委員附託、次で昭和八年度第一次豫備金支出の件外六件の事後承諾案を一括上程、矢吹大藏次官より提案理由説明の後丸山浪彌（政）滿洲事變費が平年化せぬのは何故か、文化的施設に對して何故出し惜みをするか移民會社の設立は高橋藏相によつて阻止されてゐると聞くが事實か、日滿親善を具體化すべき文化的施設如何 と質せば岡田首相 あらゆる機會に於て不可分關係の具體化を計つてゐる滿洲の治安工作の成功に依つて匪賊は漸次減少してゐる、併し又文化施設にのみ專念しないが全力を擧げて努力する 兒玉拓相 滿洲の移民は三年前から試驗移民を送り大きな移民については目下考究中である 高橋藏相 移民に反對したのではなく充分氣をつけよと言ふのである 次いで民政黨福田關次郎君鹽の買上げ、其の廻送に當つて大藏省は第一次豫備金に於て不當な支出をしてゐると難じ更に滿洲事件第一次豫備金の使途の決定につき質し轉じて昨年の在滿機構改革問題を持出し「今後の政府の所信を問ふ」と降壇之に對し兒玉拓相より間島の朝鮮人保護の爲滿洲事變第一次豫備金から支出した旨及び在滿機構改革問題、瓦房店事件等につき簡單に答へた後議長指名の十八名の委員附託に決し、殘餘の日程を延期し五時四十八分散會した

南軍司令官 日露戰爭回顧座談會開催

三十回目の陸軍記念日を迎へるその前夜九日午後六時より南軍司令官は官邸に日滿各顯官を招待し意義深き日露戰爭回顧座談會を開催、卅年前の思出を持寄り主客晩餐を共にしつゝ歡談九時過ぎ散會した出席者左の如し

南軍司令官、谷參事官、長岡關東局總長、岩佐憲兵司令官、板垣參謀副長、石本大佐、大村交通監督部長、國田少佐、林出書記官、吉田書記官、名波副官及び鄭總理大臣以下臧民政、張軍政、張實業、丁交通、馮司法、熙財政各部大臣、張侍從武官長、筑紫、矢田、田邊各參議、遠藤總務廳長、白井秘書官

各國軍事費の比較

【東京國通】大藏省では議會の要求で各國軍事豫算に關する調査を發表した總歳出額に對する軍事費割合日本の四割六分六厘が最高を占め眞に文字通り國防豫算の實を示して居る（單位千圓）

日本歳出總額　二、一九三、四一四
軍事費　一、〇二三、六四二
割合　四六、六

これを歐米諸國に比すれば最も低率であるのは英國の一二、五七パーセント、ドイツの一三、八五パーセント、米國一八、三四パーセント、イタリーの二一、二九パーセント、フランスの二一、五七パーセントの順であり、最高のフランスに比しても日本はその倍額に當り漸增の傾向である、然し日本の軍事費は相對的に文字通り他に比較を見ない巨額なものであるが勿論その絶對額に於てはイギリス、アメリカ等が日本よりも大きい

米上院議會で 空前の陸軍豫算可決

【ワシントン八日發國通】米國上院は八日午後四億弗に達する陸軍豫算案を審議、表決の結果六十八票對十五票の壓倒的多數で同案を可決直ちに兩院協議會に廻附した、新豫算案は空軍の充實並びに兵員三萬の增加を含むもので平時に於ける空前の巨額に達して居る要旨は左の通りである

一、空軍擴張費四千六百萬弗、軍用機五百四十七臺の建設
一、陸軍兵員を增加、十三萬七千餘の兵員を一擧に十六萬五千に增加す

院長醫學博士 吉田秀雄
內科小兒科X光線科
吉田醫院
室町東一條通角（公學堂前）入院隨時
電話五九一二番 ゴクワイイ

人事往來

▲柳澤勇夫氏（大連會社員）九日午後來京ヤマトホテル投宿
▲增田年尙氏（東京三井物産）同
▲澤鑒治氏（大連三井物産）同
▲坂田謙二氏（滿鐵社員）同
▲大久保治郎氏（大阪、會社員）同十日午前發奉天へ
▲氏家少將（佐世保海軍工廠長）十日午前發ハルビンへ
▲永谷秀雄氏（大連民政署長）同大連へ
▲大島與吉氏（大連會社員）同
▲二星豐彥氏（滿鐵社員）同
▲北村喜太郎氏（大連會社員）同
▲石井正泰氏（滿鐵社員）同
▲佐野常羽伯（日本赤十字社滿洲本部理事）同ハルビンへ
▲野村庄太郎氏（同）同
▲藤原三郎氏（同）同
▲本多玄靜氏（滿鐵社員）九日午後來京ヤマトホテル投宿十日午前發奉天へ
▲太田雅夫氏（滿鐵社員）十日午前來京ヤマトホテル投宿
▲下永中佐（軍政部顧問）九日午後發奉天へ
▲對島百之氏（三江省公署警務廳長）同延吉へ
▲板垣少將（關東軍參謀副長）同大連へ
▲山口直人氏（朝鮮軍高級副官）十日午前來京
▲難波淸作氏（東京航空兵少佐）九日午後來京名古屋ホテル投宿
▲小島榮一氏（滿鐵社員）同
▲廣石郁麿氏（新京警察署長）同
▲島田中將（軍令部第一部長）十日午前來京
▲吉富中佐（同隨員）同

十一日（一日限）公開 但し夜間一回上映六時より

絹の泥靴

P.C.L. 全發聲 大川平八郎・竹久千惠子・千葉早智子・大競
原作佐藤紅綠・監督矢倉茂男・音樂紙恭輔・讀賣新聞連載小說・春季代表大悲曲

邦畫壇の最高作品だ 獨創の脚色と清新なカメラアングルと…絹の泥靴は映畫的天才のみのトラストに依つて映畫界へ投げられたる問題の傑作だ

料金 大人五十錢 軍人學生三十錢 小人二十錢

獨乙ウフア社が誇るトーキー二本の併映
ガソリンボーイ三人組
狂亂のモンテカルロ

主催・新京映畫鑑賞會
會場 記念公會堂

日露戰役三十年

戰の發端から 媾和成立まで（完）

奉天の快勝遂に媾和締結

奉天會戰 斯かる間に奉天會戰の氣運漸く熟し我軍は此の間各軍の戰鬪序列に多少の變更を加へた、奉天會戰に於ける我

軍計畫の大要 は新に編成せられ韓國駐剳軍司令官長谷川大將の麾下に入つた川村大將の鴨綠江軍（從來第三軍中第十一師團と後備第一師團）をして滿洲軍に策應するため右翼山地方面より撫順方面に前進して敵の側背を脅威せしめ滿洲軍は其の間第一、第四第二軍の序順に併列して攻撃し第三軍をして渾河右岸より敵の右側背に向ひ攻撃せしむるにあつた、鴨綠江軍が鳳凰城附近に概ね集結を終つたのは二月廿日前後であつたが直に廿二日より前進を開始して猛烈に敵を攻撃した敵將クロパトキン大將はこの攻撃に牽制せられ我第三軍主力がこの**方面**に向つたものと判斷してこれに對應するため同方面に總豫備隊の移動を始めた、一方第三軍は二月廿七日から繞回運動を開始し又中央正面にある滿洲軍の主力第一第四第二の各軍は第三軍の繞回運動を俟つて三月一日より總攻擊に移つたのであるが敵の陣地は到る處堅固なるのみならず其兵力も亦優勢であつた爲我軍のこれに對する攻擊は極めて困難に陷つた、然し此間第三軍は着々敵の側翼に向つて繞回を續け又第三軍主力は逐次渾河右岸即ち我左翼方面に移動して敵の弱點に迫つた爲戰鬪漸次有利に

進展 し激戰九日の後敵を全く包圍しこれを全滅せんとするの勢ひを示し三月十日には遂に奉天を占領する事が出來たが惜しいかな兵力不足のためみすみす長蛇を逸した事は誠に千歳の恨事であつた、若し當時我軍に尚一個師團たりとも多くの兵力を有してゐたならば必ずや露軍を完全に捕捉全滅して又起つ能はざるに到らしむる事が出來たであらう、此會戰に於ける敵の兵力は約卅五萬、我は約廿五萬、彼我の戰線は四十有餘里に亘り正に有史以來の大戰であつた、斯くて兩軍主力は再び英額邊門、昌圖、奉化の線にて相對峙し**彼我**共に銳意兵力の增加に努め來るべき決戰を準備しつつあつたが九月上旬遂に休戰となつた

支作戰の狀況 是れより曩二十八年一月旅順要塞の我有に歸するや豫て我に好意を寄せて居たる米國大統領は近く日本の爲媾和斡旋の勢を採るべきを仄めかすに至つた、そこで大本營はその場合に處し有利なる地位を克ち得んがため奉天附近主力方面の決戰準備に意を注ぐ傍ら韓國內（咸鏡道）に侵入しある敵を驅逐すると共に成る可く速に樺太を領有せんことを企た、北韓方面作戰のためには先づ一月下旬新に編成せられたる後備第二師團（師團長三好中將）を用ひることとなつた、然しその一半は當時元山、韓興附近にある部隊を以て充用したので直ちに二月中旬より北進の途に就かしめたが主力はバルチック艦隊の進出を目前に控へて海軍の**掩護**を受け得ざる狀況となりしかば已むなく四月下旬元山に上陸し逐次增加し來れる敵を驅逐し九月上旬會寧附近に進出した時休戰の令下る、又樺太方面に對する策戰は奉天會戰直後計畫せられたのであるが時恰もバルチック艦隊の接近により我海軍の協力を得る能はざりし爲自然中止の形となつたが然るに六月媾和會議開催の議が成立したので我大本營は會議を促進し且立場を有利ならしむる爲樺太に**兵を**進め北關軍の兵力を增大して深く烏蘇里地方に侵入せしめ又滿洲軍主力をして敵の增大せざるに先だち更に攻擊に轉ずる腹案を立てた、然しその多くは種々の關係で實行せられなかつたが樺太の占領は第十三師團（四月中旬新に編成を完結師團長原口中將）を以て任ぜしむるに到り該師團は七月上旬より下旬に亘り各約その半分を以て各々樺太南部及北部の攻略に任じ忽ちにして全島を我有に歸せしめた

媾和 是れより先我陸軍は奉天に大勝し次で海軍の日本海に新來の敵バルチック艦隊を擊滅するや米國大統領は玆に兩國に媾和會議の開催を提議し八月上旬より兩國委員（ポーツマス）に會し幾多討議の後媾和條約の締結を見是れと略同時に出征軍に對し**休戰**を命じ斯くて廿ケ月に亘りし未曾有の大戰は我國の光輝ある大捷利にその終結を見たのである、斯の如く日露戰爭が我軍の大勝利に歸した事は實に大元帥陛下の御稜威に依る事は勿論であるが又我陸軍の勇戰奮鬪國民の熱誠極まる後援等に歸すべきものが少くない唯作戰上よりこの戰爭の經過を通觀して遺憾に思ふのは常に敵に連戰連勝を博しつつも遂に敵に徹底的打擊を加ふるの機會が無かつた事である、而してその主因は兵力の懸隔甚だしきと彈藥等の補給が充分でなかつたことに歸せなければならぬ、固より國防のことは內外各種の情勢に適應せしめねばならぬのは當然であるが而も軍備は一朝有事に際し**速成**せしめ得べきものではない、吾人は日露戰役當時の缺陷を顧み遠き將來を慮つてこれが對策に十分意を用ゐねばならぬと思ふ而して益々國民精神を砥礪擴充せしめ形而上に於て萬遺憾なからしむべきことは固より云ふ迄もない

北鐵讓渡假調印は 十二日午前十時

九日最後的協定終了 讓渡協定の準備全くなる

【東京國通】ソ聯北鐵代表カズロフスキー、クズネツオフ兩氏は九日午後外務省に東鄉歐亞局長を訪問、種々折衝の結果北鐵讓渡協定案文の最後的協定を了したので、愈々十二日午前十時外務省大臣室に於て廣田外相、ソ聯ユレニエフ大使、滿洲國丁士源公使の間に假調印を行ふ事になつた假調印を行ふ協定は

一、北鐵讓渡に關する基本協定（滿ソ間）

一、支拂保證に關する日本とソ聯邦の交換公文

一、物價裁定委員會議定書（日、滿、ソ三國間）の三協定であると思はれる

尚十二日假調印を了すれば來る十五日右を樞府精査委員會にかけ、審査を了すれば廿日の樞府の定例本會議に上程決定の上廿三日三國代表は外務大臣官邸に集り、歷史的正式調印式を擧行する事となつた協定調印と同時に效力を發生し北鐵は一切の管理をあげて即日滿洲國側に讓渡される事となつた

代金支拂 直接爲替市場を壓迫せず

【東京國通】北鐵讓渡協定正式調印は廿二日日本外務省に於て日滿ソ三國間に於て行はれ、右正式調印後讓渡金第一回分二千三百萬圓の支拂ひが行はれる筈で、此支拂方法如何は爲替市場にも相當影響あるものとして注目されてゐるが、ソ聯側は右代金支拂はスターリングを以て行はるゝことを希望してゐる模樣で、而して此點に關しては大藏當局正金銀行兩實事者間に充分諒解が進んでゐるものの如く、如何なるレートを以て右代金の外貨支拂ひが行はれるかは別として正金銀行手持ち外貨を以て右支拂ひが行はれる事は明かで直接爲替市場を壓迫する懸念は全然ないものと觀られてゐる

十三、四日頃迄に 滿鐵からの轉出者決定

廿日頃までに配置も決まる

北鐵接收のため新京鐵道事務所、驛、各區の間に相當廣範圍に亘る人員の銓衡が既に極秘裡に進められてゐるが既に北鐵へ出張したものも相當あり、十三、四日頃には全部內命があるらしい、なほ仄聞するところによると來る二十日ごろまでには人員の配置も全部終了する豫定である

〝詮衡遣直しはデマ〟 公會堂の食堂

新京記念公會堂の食堂經營者が未だに決定されぬは現在の申込者中に適任者なきためで結局、更めて一般から募集し詮衡を遣り直すのではないかと一部で傳へられ關係方面に相當衝動を與へてゐるが右につき同公會堂嘱託書記長は「そんなことは絕對にない、尤も此方では準備もあることゆゑこゝ兩三日中に詮衡委員の手で早急に後の肚を決め理事會に諮つて貰ひたい積りでその結果どうしても適任者が見つからぬとあれば更めて一般から募集せなければならぬかも知れないが……」といつてゐる、從つて理事者側の意嚮としては今のところ既定方針に變りないと見てよいが、切角全市民から堂々公募したものに對し萬一適任者がないなどで更に遣り直しするが如きことあつては詮衡當事者の無定見を暴露するもので一般の非難を免れずかゝることを幾度繰返しても意味をなさないであらうといはれてゐる

宗像奬學資金の 五名も入學

（ハルビン東毅成主宗像金吾氏の奬學資金による福島縣より新京商業學校入學志願者五名は見事に合格入學することに決定した氏名は左の如くである

△菅博（支那語）△草野正（同）△鈴木莊助（同）△內山博八（同）△增田幸治（露西亞語）

舞踊界の彗星 川畑文子孃來る

十六、七兩日公會堂で

我が舞踊界に彗星の如く現れ一昨年歸朝以來琥珀色のジョセフイン・ベーカー、日本のデイトリツヒ、ジャズダンスとジャズソングで旋風的人氣の中心に立つ川畑文子孃は昨年二月二十四、五兩夜長春座に於て我社主催でお目見得、兩夜とも超滿員の**記錄**を作つたが此の新京ファンお馴染の文子孃が天津、青島、上海方面旅行に逆コースをとり北鮮より入滿來る十六、七兩日我社及滿鐵社會係並に新京蓄友俱樂部、新京カフエー組合等各方面後援のもとに再度來京記念公會堂に於て華々しくデビューする事となつた、同孃は周知の如く劇界の記錄破りで日本全國滿洲等主要都市百余箇所に於て孰れも超滿員のファンを得、回を重ね益々人氣を高めると言ふ人氣者、流石歌手舞踊兼備の天才兒を偲ばする故國に在る事一年余にして川畑孃はヤンキー劇界よりの要請遂にもだし難く今回の巡演後來る五月十六日横濱出帆淺間丸にて渡米と**決定**し居り今回のお目見得は渡米送別であり、絢爛たる同孃の姿は此處數年今次を逸しては接し得ぬ機會となる、世界一の檜舞台紐育パリウスを踏むこと彼の早川雪洲と三浦環夫人との三人たる文子孃最後のお目見得である、一行は川畑二代目の稱ある宮野千代子孃に歌謠歌手として斯界の權威者たるレコード界の重鎭アコーデオンの名手楠木繁夫氏に小泉信一氏川畑孃の一行で之等多才の士揃の事とて續出すプロたるや第一次に倍し好評を博するものと期待せられてゐる、尙多數ファンの便を計り目下市內著音器商及著名店に於て割引前賣券發賣中であるが今回は記念公會堂に於て大衆的廉價とし

普通 一圓五十錢を、一圓二十錢を以て前賣中で、『川畑來る』の報に早くも全市ファン間湧くが如き人氣を以て迎へられ前賣券は飛ぶが如き賣行を見つゝありファンはお早く最寄り發賣所に於て前賣券を入手せられたいと（寫眞は蛇身の如き川畑孃）

德永特派員 けふ歸京

吉林丸試乘本社特派員德永記者は郷里で妻女を迎え同道十日午前歸京した

仙人掌

長春座裏の料亭永樂で鶴名をうたはれてゐた壽美三が居なくなつてしまつた、僕ふるくから彼女を大に贔屓にしてゐたので落膽した、▲然るに彼女忽然として先月なかば頃からダイヤ街の花街扇芳亭の留屋扇家から小圓と名乘つて二度?のつとめ、僕すつかりうれしくなつちやつた、▲だが仙人掌の係は怠慢でいかん、僕も少し早く彼女の再現を知つたならジャン／＼聘んでやるんだつた、なぜ早く彼女の行動を報じなかつたのか▲そんなくらひだから恐らく彼女の寫眞もあるまいから一枚送つてやる……と如何にものどかな人があつたものだ、▲要兎に角その熱心な小圓崇拜家のためにこゝに掲げたが、返らなくなつた寫眞をどこへ返したらいゝのか匿名でわからぬ、これその扇家の小圓です

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴

日の出 午前六時

日の入 午前五時三十九分

月の出 午前九時〇二分

月の入 午後〇時十五分

けふの氣溫 最高 一度 最低零下十度九

中學、商業、高女 入學合格者發表

新京各中等學校の入學試驗は七、八兩日に亘り各當該學校に於て執行、其の結果は十日正午を期して發表された、各學校の入學者を示せば左の如くである

新京中學校 百七十三名（五十音順）

靑木光夫 秋元豐三郎 朝來忠雄 鯰坂富夫 荒木英之 井口正司 池田澄男 石田弘 石橋達夫 石村英明 磯野弘 伊月利憲 伊藤碩也 伊藤秀雄 稻葉久綱 稻葉盛彥 今吉晴彥 井上一男 井上敏郎 井上文保 井上幹雄 猪股堅 飯野三夫 飯村勝男 岩崎羊三 岩島勇夫 上田一雄 上野藤郎 植松藤兵衞 內布嘉勝 宇土弘 江部充 遠藤勝則 大石建城 大河內淸治 大塚實 小川雄也 大竹茂淸 大平和邦 大宣剛 王忠祥

大本而高春男 岡野和男 荻原巖 行 金森正彥 片淵英二 勝田重 崎武彥 龜山安雄 鎌田茂 慶 河幅猛 川名淸 鴨田保喜 川 木村淨平 北林敏郎 川名紀康 哉 工藤徹夫 北村藤亟 九谷久保一 桑名治雄 久保欽 二 近藤正春 小松三郎 康鼎 和夫 崔大鉉 御前淸 近藤健 々木志朗 佐々木正彥 齋藤靜一 後藤 鴻一 澤島貞 澤田滿 佐 章 澁谷信雄 島力 澤出 道 淸水瑞穗 進藤進 篠原 金兵衞 鈴木學 須賀務 嶋田邦 川二郎 蘭頭潔 高田安之 菅井 高林猛獅 竹內仲吉郎 武內 瀨 節 竹中美文 立野良久 千 葉茂 築館忠夫 堤誠之助 寺田嘉治 寺本國 雄 戶上寬 中島昭 富川一夫 道法 幸保 中島實 中川 雅義 中村一雄 中村一正 長友甫治 永島忠男 永松敬 一 難波平 成松保彥 新垣俊治 西尾晴男 西村繁

男 林孝 安彥純 藤重信 諫山弘則 荒木哲郎 井上光雄 池田惣一 井手弘 荒木 大久保一郎 上田稔一 今井史郎 伊 賀 大葉眞太郎 大野泰輔 內山博八 岡田裕造 小笠原穰三 太田 利幸 寬博 小金子 小笠原義政 勝 木寺公一郎 壽男 北延生 岸榮一 北野利明 上田 國本力 桑田光義 草野正 稅所篤 齋藤治雄 近藤智治 坂本喜一 坂口重一 佐藤芳穗 德 鮫島和夫 島田芳佳 佐藤至 潟光吉 新榮健 鈴木莊助 白 全海宗 全南奎 高山誠一 武井誠 田中憲市 多田武雄 田邊重數 田保時夫 鶴田鐵 彌 鶴岡治雄 土居繁 富田 勇 長池久治 中川一雄 中 谷榮一 中村年則 名取輝雄 仁田研吾 野田邦俊 野田正 夫 野元勇 橋本一郎 橋本 太郎 早坂五郎 原田謹一 原田孝衞 平野滿 深坂昌治 福島三夫 福永佳夫 藤川正 富藤井肇 藤本壽太郎 滿久男 朴鎭元 增田俊夫 松井新三 松尾弘一 松田武 松山孝正 松本旭 松本勝治 松村輝彥 宮崎速滿 毛受多 門山縣浩平 山崎勇 山下 嘉雄 山本保生 吉武博 須彥介 渡邊聰 分

新京商業學校 百四十五名（五十音順）

二宮邦典 根占公夫 蜂須賀肇 濱崎正見 西田巖 肥後正達 斐作川 平林寬 平井勳 平岩不二男 平山一男 福井崇 福澤美美 福永太郎 藤岡好雄 淵上研一 藤瀨久夫 藤原友彥 船津裕 細川哲一郎 朴海運 前田弘 前田光憲 槇卓治 松本戌 增子正英 增田一郎 增崎一彥 益田義孝 松田義雄 眞鍋秀行 馬庭滿雄 間普行雄 丸山崇 武藤榮一 宗像朝江 村尾正美 村上正二 村上博見 村上節男 村角修 三木八郎 宮越知已 宮本隆三 輸一彥 本田竹二郎 本山哲夫 森谷中治 森本春男 山口忠 山本博司 山中春樹 安間信之 山口富雄 行平輝夫 橫山治雄 吉原保志 橫尾康正 橫田正敏 吉賀德郎 和田悅治 渡邊一利 渡野幸男

支那語科 九六名

相葉榮松 靑柳春治 赤司一

露語科 二十四名

飯島正敏 石神壽造 岩井淸司 上床隆 大西貞雄 岡竹佛市 大隈俊一 金兌憲 小林一及 小島猛 鈴木淳榮 武田忠 奈良寬治 馬場正治 平山玉義 古川亮 增田幸治 滿田泰之輔 入兒次郎 山川節 山田康雅 吉元義水 米丸良多 渡口淸吉

英語科 二十五名

赤岡芳明 秋田實 石川亮之助 石黑重男 岡本榮 髙野基都 笠置孝良 北村三郎 近藤三男 申鎭 田所篤志 池泰溢 土井定義 友次常哉 中島淳吉 中野敬介 永野哲道 牛澤勇壽 藤原昇 松村十三男 安田伍郎 柳瀨最一 山崎邦夫 依岡敏克 李在勳

新京高女 二百四十六名（五十音順）

相川淑子 靑井ミチ子 靑木孝子 赤木房子 赤塚はとり 赤嶺テルカ 秋山文子 飽田淸子 阿部キミ子 安東妙子

飯田光子 飯塚博子 池信子 池田シミ 池田ツネ子 池畑敏子 生駒敏枝 諫山伸子 石黑詩津子 石黑朝子 石崎晶子 石崎千鶴子 石橋 石風呂政子 伊丹昌子 井手澄江 伊藤叔子 伊藤まり子 稻垣豐子 稻木恒子 稻益ミツ 上田敏子 上田壽子 宇戶房子 江口千鶴子 江副セツ 江幡武子 及川美津子 及川てる子 大石カヨ 大井祥江 大內英子 大杉里子 太田慶子 太田靜子 大田チカエ 大坪弘子 岡田ノブ子 岡田松枝 岡村京子 岡本光代 小河千鶴子 小野里光代 小野寺榮子 岩岡律子 岩尾矩子 岩間孝子 岩滿美貴子 梶原貞子 勝木佐登子 門田春子 加藤悅子 加藤澄子 加藤多美子 勝房子 鎌野ヒナ子 上登野ミチ子 河久子 川畑綾子 河端多美子 河村登志 川野トヨ 城川澄子 菊地禮子 岸上澄子 岸田秀子 岸本美津子 木村千壽子 美言 金壽賞 工藤孝子 久保田豐子 久保田緑 熊澤文子 河內玉惠 兒玉富美子 後藤美代 小林シズ 駒田朝子 小松ヘヤ 小山良江

齋藤重子 齋藤英子 齋藤美枝子 西條ひろ子 坂井小夜子 坂和子 榊田みほ 坂根豐子 佐々木滿子 佐伯萩江 佐藤惠美子 佐藤弘子 佐藤博子 宍戶春江 志田文江 澁谷弘子 塩塚カヅエ 塩原鈴枝 島川照子 島野つたゑ 島村文子 白方英子 陶村和英 鈴木智子 鈴木歸美代 首藤カツエ 瀨々英子 園木榮子 高石信惠 高倉百合子 高澤富美 高田信子 高橋千鶴 高橋利子 高橋富子 高橋文代 田口良子 武井正子 竹內節子 竹原富代 竹本文江 武安友子 多田アサヱ 多田智惠子 多田敏子 田島榮子 田中照子 田中幸枝 橘繁子 張淸瑛 陳懸芳 知識惠都子 津田澄子 常本八重子 辻順子 津田淑子 妻木愛子 鶴見美枝子 坪井淑子 帖佐淳子 寺岡テイ 寺澤俊子 寺澤於子 寺島隆子 寺脇伶子 士井和子 富樫綾子 德光美佐子 栃尾秀子 長枝和子 中尾聖子 中川信子 中島智惠子 永島照子 仲田登志枝 仲田ふみ 中村和子 中村文子 仲本文子 中山和子 中山富美子 七浦文子 難波好子

西澄 西田貞子 西田七三子 西原敦子 丹羽泰代 布村美津子 萩原元子 長谷川キイ子 花田光榮 濱田耐子 原口公惠 牛田瑠璃 引場政子 久住富美 秀島富子 平澤三八子 平田美津代 平岡星江 廣瀨悅子 廣本和子 深町周子 藤田靜子 藤田節子 淵野章子 堀井友子 前川妙子 前原千鶴子 前田深雪 松尾綾子 松崎美津江 松原敏 松本明子 松山フミエ 三浦イセ 三澤秀子 水江貞子 水田武子 水野綾子 溝口幸子 溝田ケイ子 宮崎喜久枝 宮田ふじ子 宮地文子 三好好子 村上內子 冥賀郁子 森惠子 森下和子 森菁子 森田節子 保井睦子 安坂千恩子 山本節子 柳川繁子 八卷綠 山口敏子 山口花枝 山口久子 山城敏子 山田拓 山村德子 山本綾子 山田笑 吉岡悅子 吉村敏子 米滿美 代子 來子 寶節子 樂子 李完寶 李堯壽 渡邊アヤ子 渡邊丈子 綿鍋文子

お酒は慶典

蓄音器 レコード 森洋行 輸租加盟店 中央通 電話二八七二

CYMA シマ ターバン

治淋界の誇り

醫學博士 花田淸先生 醫學士 並木正已先生 實驗推奬

アクリヂン系 無痛性治淋注入新藥 ゴナサン 573（格納參）

本劑の特徵

（一）本劑は浸達性注入藥なるが故にその局所療法により治療期間を最も短時日に縮少し、而かも、洗滌挿入藥の如く藥液と共に淋菌を後部に浚入する心配無く副睾丸炎等を起す虞れ絕對に無し

（二）本劑は豫防藥として第一位にあり、そは色素性浸達殺菌作用强烈なるが故に、事後、數時間を經てその少量使用するも殺菌消毒の目的を達し得るものなり

有名藥店に有り 藥價三十瓦十五日分二圓、六十瓦三十日分三圓

特約店募集 滿洲發賣元 奉天平安通り二十二番地 東亞藥業商會 電話三二九〇番

御旅行のシーズンになりましたら 內地歸りの御土産に寶石を!!

開店一周年 謝恩大賣出し ▼三月一日より二十日迄▲ 總額壹千圓福引景品付

商品券

一等	金一百圓	二本
二等	金五十圓	三本
三等	金三十圓	五本
四等	金十圓	二十本
五等	金五圓	六十本
等外	寶袋	進呈

御買上金五圓毎に抽籤券一枚進呈

寶石と裝身具 專門の店 中央通郵便局前 岩間商會 寶石部 電話三〇四七番

近代人の誰しもが要求する 滋養になる 元氣になる 食料品は

純本場品

ウイスキー ジヨニウオーカ（黑） 九、二〇

同 バツト69 六、二〇

スキスのチース 一、六〇

ココア界の王「ネスカフ」 一、三〇

電話四八五一番 富士食料品店 羽衣町二丁目

○廣告の御用命は電話三三〇〇番へ○

皆樣の福音

八日より開業!! ・午前九時より朝湯あり 御入浴願ひます!

大浴場開業

衛生上最も注意し清潔を旨とし大衆的廉價で御奉仕致します 精々御利用の程を……

老松町六番地（大谷ビル橫） 壽湯 電話六九四〇番

新撰爆笑隊

(禁上映 上演) 辰野九紫作 永田八浦關英太朗畫

時代篇

三 悲談山葵漬 (八)

渺茫女郎の出た村が伊豆の天城山麓で、山葵漬の本場と聞いては彼女に現を抜かす吳服屋の若旦那たるもの、仇やおろそかに思はないのも無理でなからう。

「これがお膳に並んでゐると家でも花魁と相對みたいで、悦しくつてなんねえだ」

普通の神經を持つてゐる人間なら、大抵涙にむせばないまでも、鼻の先がツンとするくらゐサビの利いた特製を小鉢一杯平げてビクともしないんだから、大したものと褒め立てる評判であつたが、秋口にかゝると、偶然！ 若旦那の頭に異狀を呈し、木の葉の散るが如く、髪にふさはしからぬ丸禿の藥

びゆる霜風の朝日に照り輝く頭を曝しもやらず、忍いへら容がうじやじけてゐた。

「あれ、くすぐつたい。止しなんし。——花里さんの部屋へ聞こえると氣を惡くするによ」

「へえゝ、隣の佃客野郎はそんなに若代の逆戀か」

「なんの、狐ヶ崎の牛肩の久助さんだわナ」

「ははア、そいつは大變ひのもう、コンくか」

「レツ、そんな惡口をはさくと三階の女郎衆が寄つて集つて、翻蔑しを喰はせるに……」

「そりや面白い。おいら茶碗蒸しは喰ひつけてるが、翻蔑しは初めてだ。どうだ、フンダンに赤い蹴出しをちらつかせて、存分にやつて貰ひてえ」

「あはは、そいぢやアもう一日

になつたとは、あはれといふも愚ではないか。

「へえゝ、鯰い幸いものを用ゐ過ぎた故だの」

「さうかもしんねえけんど、落花鱗が可哀想ずら……それからいふものは、ぶツつり足が遠のいてゐだに」

「そりや尤もわナ。俺らにしたところで、若翻といふ奴は感心しねえや」

「吳服屋の若旦那——さぞ懊いるだらうの」

「なんの、男といふものは、えらい諦めのえゝもんとみえる」

「ど　だか——」

「ふんとだによ。——身から出たサビで、仕方がねえとナ」

「あはは、こいつも、とんだおの一」

串戲、円命の女　からとて、興にしては勿論ない。

さて、そこで——夜が明けて、いつもの朝が訪れて來たのに、對二丁街の大まがき、久米館樓の

ブン流してもいゝずら？ 東雲さんのお大盡にもさういつて來すか……」

「勘解一てくんねえ。ちと急がしい活だ、その代り歸りに、また何とか花魁の翻を立てゝもうちやねえか」

「江戸の衆は口がうまいで、わしみたいな正直者は本氣で待つてゐるによ」

「うふツ、有難え。後日のふ翻を樂しみに、何ぞ饑塲を醒きてえが、生憎の途外では、落ちた翻の緒もなしと……」

「どこへ飽いて御座つた」

「さればよ、あれはどこへ仕舞ひ失くしたツけナ……あツ、さうだ、こいつはいけねえ。去年の秋思ひに、ぶち殺した袷の袂に入れたまゝまだに」

「可哀想に……若大盡の袷が死んだかいナ」

「うん、たうとうドン翻しよ」

「そいつや、今日も流してくさる」

「ちはん、主も要の一翻たの

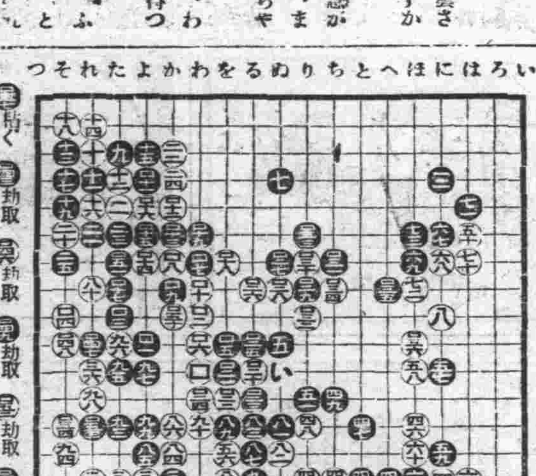
ラヂオ

十一日(月曜) 新京

六、三〇 ラヂオ體操(滿語)
六、五〇 ラヂオ體操(東京)
七、一〇 初等滿語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、四〇 日語講座(奉天) 講師 近藤喜助 新編簡易日語課本
八、三〇 經濟市況(東京)
九、四〇 經濟市況(大連)
一〇、〇〇 料理獻立(奉天)
一〇、二〇 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、〇一 經濟市況
一一、四〇 ニユース(東京)
〇、〇一 經濟市況(大連、引續新京)
〇、三〇 ニユース(滿語)
〇、四〇 ニユース(滿語)
〇、五〇 演藝(レコード)(滿語)
二、〇〇 經濟市況(大連)
二、二〇 成人講座(滿語)(哈爾濱より) 性心身之研究 萬國道德會哈爾濱分會 主任 朱春榮
二、四〇 日用品値段(滿語)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニユース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連、引續新京)
三、五〇 ニユース(鮮語)
四、三〇 ニユース(鮮語)
四、四〇 演藝(鮮語)
四、五〇 ニユース(英語)
五、〇〇 子供の時間(哈爾濱) 哈爾濱日本小學校 男女生卅名
一、豐臣秀吉 六年男女三部合唱
二、ころころ蛙 六年男女二部輪唱
三、瀬戸内海 六年女子二部合唱
四、世界の平和 六年女子齊唱
五、ハーモニカ合奏 六年男子
イ、居庸關の早春 ロ、輪車 指揮伴奏 山田潤一 野村註子
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニユース(東京)
六、二〇 政府公報(滿語)
六、三〇 國民の時間(滿語) 滿洲國童子團聯盟起源與現況 滿洲國童子團聯盟理事長秘書 賀嗣章
七、一〇 マンドリン合奏(東京) 橫濱マンドリン倶樂部
七、四〇 朗讀(東京) 平家物語拔粹 小田原國尊
七、五五 浪花節(大阪) 白虎隊 京山若丸
八、三〇 時報、ニユース(東京)
引續き ニユース
八、四五 ニユース、經濟市況 氣象通報、番組豫告(滿語)
九、〇〇 舊劇(哈爾濱) 斷太后 唱 于佐臣 李虞鈞 吳化鵬 徐振德 傅益祥 李彥勝 場面 長鈴 孫捷臣 貴亭 高本源
一〇、〇〇 北滿の時間(露語)(哈爾濱)シナンスキー 一、講演 白系露人の偉大なる使命 二、レコード 三、ニユース

新進青年手合 【其十三】

先番 刈谷數雄(二段)
瀬川良雄(二段)



(以下續く) 百三十二 劫取 百三十五 劫取 百三十八 劫取 百四十一 劫取 百四十四 劫取

●□二 ちノ十八 ○□四八 そノ十
○□四三 劫提四三 ●□四九 劫提
○□四四 かノ十七 ○□五十 かノ九
●□四五 よノ十七 ●□五一 たノ七
○□四六 劫提 ○□五二 劫提
●□四七 れノ十 ●□五三 れノ十三
○□五四 そノ十三 ●□五五 劫提 ○□五六 をノ十八 ●□五七 へノ十九

久保松勝喜代 講評

前譜に於て黑に百四十一と劫かれ白は悲惨苦闘である。故に最後の奮闘として只一つの望みは下邊の劫爭ひである。此の劫で勝つたなれば、中の黑が危險となるから黑としても此劫は出來ぬのであるが、此の劫で勝つ事が白に中々困難なのである。損で白百四十二では矢張り最後の勝負として劫に出た。

黑百四十三で劫を提り、白百四十四は「トノ十七」に劫立し、黑百四十五と續ぎ、白百四十六で劫を提り、白百四十七は「れノ十」に劫立し、黑これに應じ、黑百四十九と劫を提り、白百五十で「かノ九」に劫立し、黑是れに應じ、白百五十二で劫提り、黑百五十三で「れノ十三」に、白百五十四と應じ、黑百五十五と劫を提つた時、白百五十六の劫立は少々損であつた。

此の手では(い)に劫立する處であつた。

黑から百五十七と打ち拔かれては白負け仕動かぬ事だからである。

居住消息

▲山下武夫氏(熊本縣)朝日通り八十一番地ノ二高砂アパートへ
▲曾根一雄氏(宮城縣)旅順から芙蓉町芙蓉寮へ
▲中山猛彥氏(高知縣)芙蓉町一丁目陸軍官舍二十五號鎌田方へ
▲日高巖氏(宮崎縣)撫順から興安大路六百二十八號地丸美洋行へ
▲手塚武氏(山梨縣)奉天から東三條通り五十五番地梅ケ枝町京圖寮へ
▲西山信夫氏(長崎縣)大連から吉野町一丁目吉野館內へ
▲島內宗義氏(兵庫縣)吉野町一丁目八番地へ
▲星野醇二郎氏(新潟縣)吉野町一丁目吉野館へ
▲山田寬治氏(新潟縣)奉天から同へ
▲菅田美晴氏(富山縣)同
▲市川公平氏(三重縣)旅順から芙蓉町二丁目芙蓉寮へ
▲座親善先氏(福岡縣)羽衣町二丁目二百六十六號地へ
▲三浦後信氏(島根縣)三笠町一丁目十四番地三隅寮へ
▲岸良一氏(山口縣)旅順から桔梗町一丁目七號ノ二へ
▲前川新介氏(同)同
▲古味俊雄氏(福岡縣)大連から羽衣町四丁目二十號へ
▲田中龍助氏(山口縣)東三條通り五十二番地須田商會へ
▲宮崎政吉氏(長崎縣)富士町六丁目二番地十五號へ
▲坂元壽文氏(鹿兒島縣)大連から羽衣町三丁目二十號地ノ二橋口方へ
▲深谷重雄氏(福島縣)芙蓉町一丁目一號地へ
▲吉本國治氏(廣島縣)花園町三丁目一號地三十號ノ二へ
▲高孝一氏(宮崎縣)吉野町一丁目九番地田邊方へ
▲平山一男氏(東京府)錦町一丁目五號地へ
▲生馬巖氏(島根縣)白菊町陸軍官舍五十九號へ
▲松浦正元氏(佐賀縣)大連から日本橋通り新京ビル五十號へ
▲酒井重之氏(長崎縣)青島から和泉町三丁目建設局軌道班へ
▲天河正雄氏(山口縣)瓦房店から三笠町四丁目二十三番地へ

轉居

▲佐々木政八氏和泉町から昌平胡同百九十號ノBへ
▲湯田操氏室町から八島通り一號ノ十一へ
▲堀內武夫氏露月町一丁目十七ノ一高標方へ
▲太田資愛氏日本橋通りから興樂胡同三百一號地湯藥公司アパートCノ十五號室へ
▲宮津幾一氏東四馬路から日本橋通り新京ビル五十號室へ
▲小野齋英氏大和通りから永昌胡同百三十七號地へ
▲增田褧氏山吹町から羽衣町二丁目三ノ三安本方へ
▲岡月利雄氏露月町から常盤町三丁目十三號ノ二へ
▲山口明男氏三笠町から桔梗町一丁目陸軍官舍廿九號へ
▲工藤源之氏東四馬路から吉野町四丁目二番地へ
▲日高宏祐氏室町から吉野町一丁目六番地吉野館へ
▲川島善郎氏和泉町から同へ
▲森友直氏和泉町から同へ
▲前田茂雄氏永樂町から同へ
▲猪口森壽氏老松町から明德路六百六號地順天寮へ
▲土屋興作氏梅ケ枝町から曙町四丁目一番地大倉方へ
▲加來瀧雄氏吉野町から西七馬路第一區三號へ
▲山本幸次郎氏富士町から安東へ

九星

月曜 壬午 友引 危 心宿
舊三月 十二日 十月 一七日

●一白の人 理論に偏する時は實務は其方除となるべし 丁と辛と戌が吉
●二黑の人 急速の發展は望み得ざるも刻々と吉に向ふ 丙と未と癸が吉
●三碧の人 一時不安の氣に襲はるるとも敗北にはならず 乙と庚と辛が吉
●四綠の人 出費を省き口舌を愼しみ萬事內輪にすべし 甲と乙と巽が吉
●五黃の人 横走りせず本業を眞直ぐに進み行くが安全 丁と癸と丑が吉
●六白の人 誠意の限りを盡せば何事も通達すべき吉日 丙と丁と壬が吉
●七赤の人 苦勢を仕拔きても効果はその割には薄き日 甲と丙と癸が吉
●八白の人 小龜裂なりとも決して油斷すべからざる日 乙と丁と未が吉
●九紫の人 目上の引立てある吉日思はざる福も入來る 未と庚と戌が吉

當る三月十二日より十四日迄三日間限り

浪曲王 酒井雲

得意の演題
本能寺　深川情話　恩讐の彼方へ　瞼の母　坂崎出羽守　駕籠□靈　日□行狀記　刑部と三成　沓掛時次郎　雲の渡鳥　唐人お吉　大谷刑部　孝子萬兵衛　長谷川金次郎　勤藏不動　隅田の夜話

入場料 大人一圓五十錢 軍人學生各等半額 小人三十錢

午後五時半開演

演題と出演者
哀れ孟兒　酒井勇
國の礎　酒井東
肉彈三勇士　長良半月
召集令　酒井小雲
男一匹　一條大雲
力士傳　酒井東雲
浮世草紙　酒井金時
水府義公　吉田常盛
講二席　酒井雲

後援 コロムビア會社 新京酒井雲後援會

於 記念公會堂

女子入用 (面談午後五時より)
十五歲より二十歲迄又は四十二歲より五十歲迄(手當十圓又十五圓)
當方七歲女兒一名親子三名家族的にしてお針仕事もお教へ致します
新京富士町六丁目萬合公 村谷

靴の御用命は 金城へ!!
春の靴 アジアの靴 千代田の靴 學生靴 高級品 實用品
其他各種揃へて居ります ランドセル各種
金城靴店 電話二九五二番

待合 清
お同伴歓迎
天昇
梅ヶ枝町一丁目六 電話四七六一番

解雇廣告
元配車係 駒場兵治
右之者都合ニ依リ解雇仕候ニ付爾今當タクシートハ一切關係無之候間此段謹告候也
三月九日
蓬萊町一ノ十 富士屋タクシー 電話 四九四九 二〇九七番

一周年記念均一大賣出し

背廣 オーバ 四〇、 四五、 五〇、 ……二百着限り

TAILOR TAISEI YOKO

若草笑み小鳥啼く新紀の春はやがて訪れませう1935年の新感覺味たつぷりに風雅豐かな洋裝は是非弊店へ

盛泰洋行洋服店
新京ダイヤ街 電二五四四

美術額縁繪畫卸小賣商
常盤號奉天支店 奉天平安通二九番地
本店 大連市連鎖街
分店 大連市浪速町三丁目

シーズン……迫る 合服
先づ……!!御注文は大上へ
春物合服は
▼嶄新味ある仕立に生きる▲
品質=配色=一〇〇%
各種生地在荷豐富
高級既製品續々到着
先づ一度の御用命を!
ダイヤ街 大上洋行 電話二二二四番

川砂 發賣開始
北滿最優秀・松田商會の川砂
發賣元 石灰・煉瓦 建築材料
NES
合資會社 福長公司
新京大經路西四馬路角 電話六三九六番

日日案内

廣告料
三行一回金五十錢
被屋行一回金三十錢
五行一回金八十錢
十行一回金一圓
掲載日指定一名在社へ
十錢増料金前金

雜件

讓家 下宿屋、料理店 病院向 姓名在社

邦文 タイピスト養成 午前、午後、夜間 朝日通日本タイプライター會社

貸室 事務所向二、住宅向三 日本橋通 新京ビル 電話六二五三番

募集

外務社員招聘 經驗の有無を問はず履歴書携帶本人來談あれ 新京梅ヶ枝町三丁目 帝國生命新京出張所 電五七三二番

金融

恩給金融 年金便利 新京永樂町三丁目二番地 永樂莊三五號ボシン商會 電六一九三番 軍人恩給勸業債券高價買入

營業

產婆 鈴木ユリ 福山看護婦會 電話三二二一番

簡易宿泊所 城内東四馬路廿八 金益旅舍

電氣治療 効果絶大 諸病適應 曙町二丁目二八 友田キャチ治療院 電話五五〇四番

あんま 電五八六七 高橋療院

看板は玉江へ 新京キネマ前 電話六九三七番

京染と洗張 新見本色々揃 吉野町一丁目消防隊裏通 にしきや京染店 電話六五九〇番

家政婦 附添婦 募集 派遣多忙に付急募 朝日派遣婦會 新京曙町一丁目二七 電話三四二二三番

家政婦 附添婦 募集 派遣多忙至急募集 新京日本橋通四五 城川派遣婦會 電話五七二八番

滿洲國政府公報 神聖販賣開始 大阪 東京 朝日新聞 朝日社 栃尾新聞舖 東二條通二十一 電話二三二四番 電話五七九三番

あんまは大天狗へ 吉野町二丁目市場西門西入 電話二七三六番

タイピスト 生徒募集 綜合教授 岩沼タイプ 日本タイプ 永樂町一丁目(ダイヤ街) 中國語會話 タイピスト 電話六一九五番

帳簿 洋 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

公債株式現物問屋 三泰號 新京日本橋通四九 電話三八八五番

修繕部 各種測量機械 各種製圖器 タイプライター 各種計算器 各種蓄音器 電話三三三〇番呼出 新京日本橋通八二 大久保商會

軍犬 獺の膽 用具品首輪引紐 其他種々獨系セパート牡應交配 四川省産、肺、腹、喘息、衰弱 呼吸器病一切 三笠町五 藥種商 藤生堂 電話三〇九四番

株式の賣買に 御經驗なき方のために投資案內進呈致しますハガキで御申込み下さい 東一條通り四六ノ三 福奉證券 電話五八〇二番

土地家屋 土地 家屋 電話 賣買 仲介 不動産管理 店舖 住宅御紹介 電話低利 テ二金融致 マス 新京東一條通五四金光教會前 萬成社 電話四八八四番

土地、家屋、賃貸借 賣買、周旋紹介、公認 ×××××朝日通十七 新京土地建物會社 電話長四八二八番

被雇度
高小卒 煖房 三二
同 機械 一九
慶大一年 事務 一五
甲商卒 商量 二四
甲商卒 測量 三一
高小卒 商事 三三
中學三 書記 五九
中學三 事務 二二
中卒 事務 二六
慶大 同 二八
高小卒 鋸治 三〇
高小卒 事務 二六
高小卒 土木 三四
日大 事務 二八
高小卒 農 二七
同 書記 三四
中卒 事務 二五
尋小卒 勞務 三四
中卒 事務 二六
臨時雇ひ引越し手傳雜用一切にも御利用願度左記に御申込み願上ます
東三馬路無線臺下電五七三六 自彊會本部(平井)
更生を希ふ失業困窮者の相談に應ず

看護婦 附添婦 家政婦 派遣多忙
親切家族本位溫順な人を御斡旋致します
御申越しは是非
東亞看護婦會 朝日通り八七 電話二二二六番

特別廣告
哈爾濱 松花ホテル 電五六四三番

電氣の店 新京日本橋通り(八百久隣) 合資會社 和登洋行 電話二〇〇一・二九七一

福團子 新京名物 御土產に 福園子 招牌 壽司 東三馬路 十五屋 電六八〇七

貸出勉強 保管確實 質 流質品安賣 三笠町三ノ二 第七博多屋 電話五五三七番

新京土產と 滿洲みやげ 內構驛京新 店賣げやみ 味趣の 電話六五四三番

銅版 凸版 北澤製版所 新京東三條通四九

喘息 旺盛期を控へて

京都帝国大學教授 醫學博士 辻寛治氏創製

劃時代的治療剤出現

氣管支喘息 新治療剤

ツシアスト

發賣元 株式會社 藤澤友吉商店 本社・大阪 支店・東京・京城・大連

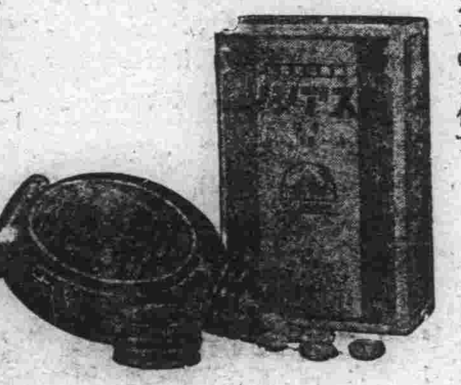
京都帝國大學教授 辻寛治博士は

氣管支喘息に就て十數年研究に沒頭せられたる結果本症の主因及發生原理を闡明せられ以て年來難問とせる喘息治療上に一大指針を與へられたり。ツシアストは氏が其藥理的理論に基き創製せられたる理想的喘息治療劑なり

醫學博士辻寛治氏は曰く

治療實驗成績に就ては特に重症慢性喘息患者數例を選びて本劑を試みしに服用後二—三日にして本症發作全く止み永年の注射も其必要なきに至れり。且更に副作用なきのみならず血壓高き患者は却て其下降を來し頗る爽快となれり。依て本劑を時々治療的又は豫防的に使用する時は肺組織の喘息毒物に對する抵抗を増し遂には全く之を治療に赴かしむるものと信ず

(適應症) 氣管支喘息



用法用量 大人一回 五—一〇錠
包裝五〇錠 一〇〇錠
辻博士述 治療方針に關する說明書御申込發呈

大阪商船出帆 門司、神戸(大阪)行
×印二三等船客設備船 ▲印廣島寄港 (午前十時大連出帆)
×志あとる丸 三月十三日
夫桑丸 三月十四日
うらる丸 三月十五日
はるびん丸 三月十六日
ばいかる丸 三月十八日
亞米利加丸 三月十九日
うすりい丸 三月二十日
×▲たこま丸 三月廿一日
吉林丸 三月廿二日
切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案內所
船車連絡切符(往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符は復路運賃二割引通用期間三ケ月)
專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店電(二)一五一番 奉天出張所電話四〇八九番 新京出張所電話二二一六番

十日より三日間 每日連續三回興行
今週特別料金七十錢
松竹蒲田名物テンセンス映畫 オールサウンド版 齋藤寅次郎監督作品 山口勇、小倉繁主演
噫薄情 右太プロ二部超特作品 渡部新太郎監督作品 田村邦男、市川龍三郎主演
血煙大菩薩
忘られぬ花 蒲田特作 オールサウンド版 川崎弘子、江川宇禮雄主演
昨日の女今日の女 松竹スクリーン、グラフ第四輯
製紙物語 蒲田特作、佐々木恒次郎監督 齋藤達雄、八雲理惠子主演

長春座 九日より大公開 九日(土)十日(日) 晝夜三回興行入替なし トーキー、十返舍一九作
彌次喜多 高勢實乘、田村邦男主演 山中貞雄監督作品
風流活人劍 片岡千惠藏山田五十鈴主演 米國リアルライフ社製作 ハロルトアカステン監督 キングスネーク改題
喰ふか喰はれるか!!
生きんが爲に喰ふ!喰ふか喰はれるか斷じて生きたまゝ喰へ!!!沙漠の王者キングスネークと獰猛な毒蛇ガラ〳〵蛇の死鬪キングスネークと鼠殺しのブルドツク、ガラ〳〵喰と沙漠のブルドツク、ヒーラ、ガラ〳〵蛇と蛇喰ひ鳥ロードランナー、キングスネークと猿面梟、水蛇と蟇、沙漠蜘蛛とムカデ、ガラ〳〵蛇と犬カールネラ對ペアの血戰も蟇喰へと奮狂の動物の文字通りの死鬪!
これこそ凡百の猛獸映畫とは斷じて異なるトリツクなしの新しき蟲類鬪爭實寫映畫!!!
新京キネマ 電話二〇六八番

浪花節 コロムビア大衆盤 リーガルレコード三月新譜 二月二十日發賣 この他三十餘枚同時發賣!
美の吉殺し 壽々木米若
忠治の義俠 廣澤虎造
孝子迷の印籠 富士月子
小次郎旅日記 木村忠衞
大石妻子別れ 東家三樂
天保六花仙 木村友衞
岡野金右衞門 壽々木米春
鬼若三次 藤川友司
流れ旅佐渡ヶ島 東家燕之丞
正宗孝子傳 浪花亭綾太郎
安中草三郎 龍甲齋虎丸
演者は斯界の金看板揃ひ 一枚八十錢
REGAL

讓店 市內一流代表的割烹店 場所 新京一 賣價 金二萬圓 目下盛業中
右居拔の儘他に事業計畫の爲め至急讓る左記へ御問合せ乞ふ
新京吉野町一丁目 三浦新聞舖 電話三四九五番

園兒募集 募集人員(六十名) メ切(三月末日限り) 詳細は當園へ問合せ相成度し
申込所 西本願寺(附屬) 藤影幼稚園 電話三二二一番

國都ホテルと食堂 御宴會 御會食 お家族連れの御食事は唯一の店へ
國都新京 國都ホテル部
神社お参拜お公園お散策のお歸りにはお立寄を願ひます
お朝食七時迄 お晚食十時迄
新京中央通(神社南隣)電話代表四四一五番
スマシ致理調お々へテ換取天食洋和日毎ハ立献お
洋定食 朝 ¥1.50 晩 ¥2.00
和定食 朝 ¥1.00 晩 ¥1.50
天プラ定食 ¥1.00 鰻の丼 ¥.80 お子様弁當 ¥.50
紅茶サンドウヰッチ洋菓子等喫茶飲料御取寄 ●和洋食其他出張料理致シマス●

ツヨノ様
何時迄モ過ルト事面例ニナリマス
住所至急御知ラセ有タシ
ダイヤ街一條アパート
石井貞子

東京式鳥料理
かしわ水煮 會席料理
和洋料理一式
新京 すし竹 日本橋通 電話二七二四・五四八五番

FUSO GRILL
近日開店
美味い物を大衆的に!
との念願から腕生きの料理人を揃へて近日開店致します
御家庭の延長として御社交場として御利用下さいますよう御願申上ます
新京日本橋通七馬路角 市營アパート地階食堂
扶桑グリル (直通電話六三七八番)

朝!! ノーシン一服からそれ会社へ

募集
▽洋服職人 數十名 紳士服作製技術優秀の者希望者は午後三時迄に本人御來談下さい
▽女店員 三名 年齡十七、八才より廿二、三才迄の高尚な方希望者は履歴書持參御來店願ひたし優遇します
新京日本橋通り 和洋百貨 三中井新京支店

辨柄 流料 顏料 塗料
マイトカライ(セメント着色剤)發賣元
七 浪越洋行 大連市紫町(恵比須町電停前) 電話三・一〇九五番

◆開店一周年記念謝恩
開店以來御引立に酬ゆるため更に調理師を増員し美味新鮮廉價を以て奉仕いたします料々御引立の程!!
季節向一品料理色々
●●風流釜めし 鯛茶
花本獨得珍味鳥料理
●●鍋もの 天ぷら
定食五品付 金一圓 御壽司 一式
食道樂 花本 ダイヤ街 電四七八五番
出前迅速

新京見物場 性の百貨店 新京富士町 くみに澤 擴
キンシのミルキー 藥効化粧水 イキイキとしたた艶とカに輝く皮膚の營養素

蛔蟲軍 虫下し マクニンで零敗す
錠劑 ゼリー 糖衣錠

ポリドールレコード
POLYDOR REGISTERED TRADE MARK
日露戰爭三十年 記念レコード
4250 吹奏學 行進曲「大山元帥」「皇軍の精華」 陸軍戸山學校
2154 播寫詩 三月十日 或夕の思ひ出 陸軍少佐 櫻井忠溫
3536 軍歌 祝奉 陸軍軍歌集 陸軍戸山學校